

結果の概要

1 医師

本県（従業地）の届出医師数は5,172人で前回調査（平成22年）に比べ218人増加した。増加率は4.4%である。

人口10万対医師数は175.7人で前回は8.9ポイント上回ったが、全国の237.8人を62.1ポイント下回り、全都道府県中第46位である。

うち医療施設に従事する医師数は4,914人。人口10万対では167.0人で全国の226.5人を下回った。京都府296.7人、徳島県296.3人、東京都295.7人などが多く、埼玉県148.2人、茨城県167.0人、千葉県172.7人などが少ない。

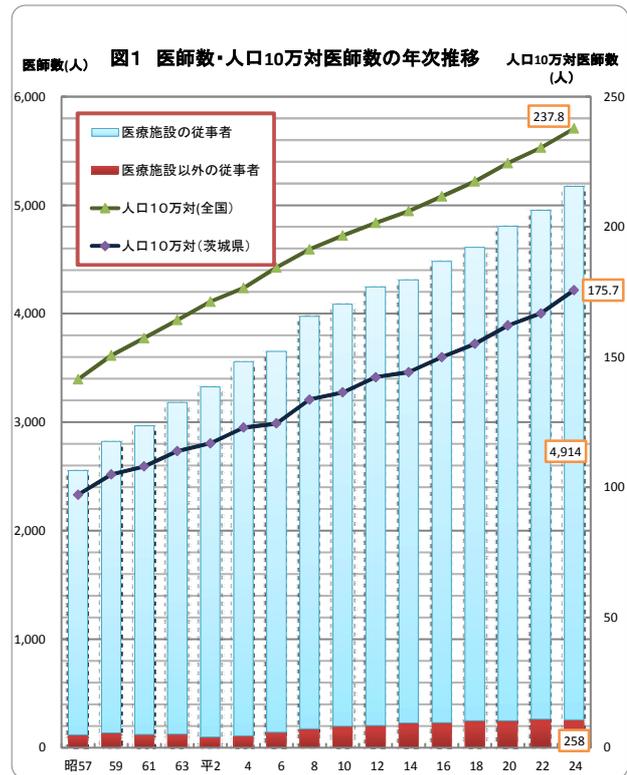
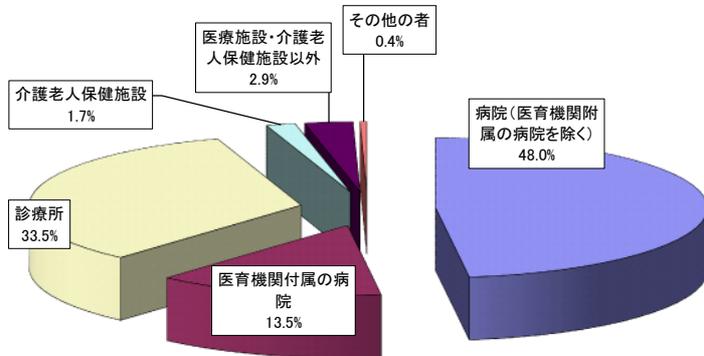


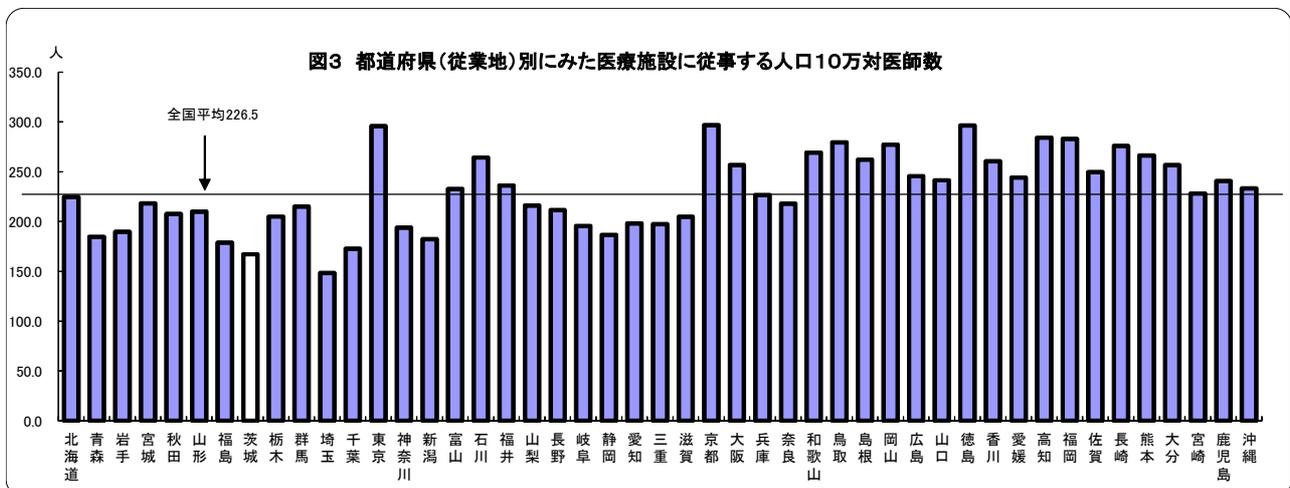
図2 業務の種別医師数の割合



業務の種別では病院（医育機関附属の病院を除く）の医師が最も多く、48.0%を占め、続いて診療所の医師の順である。

年齢階級別では50～54歳が664人で最も多く、次に40～44歳が605人となっている。

なお、本県の医師の平均年齢は49.5歳である。

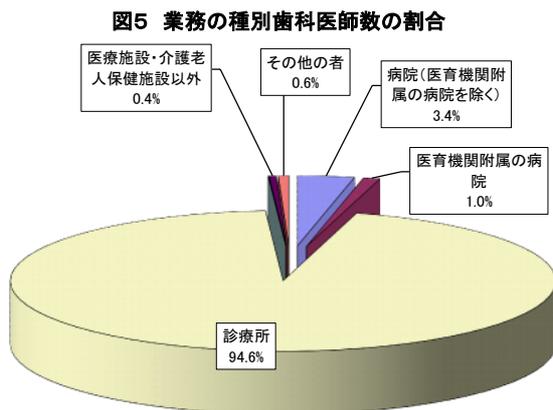
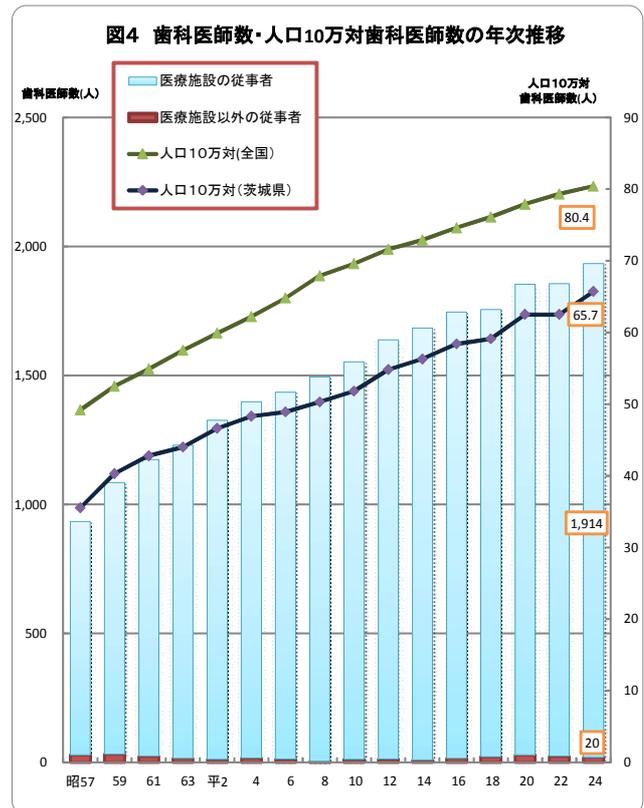


2 歯科医師

本県（従業地）の届出歯科医師数は1,934人で前回調査に比べ79人増加した。増加率は4.3%である。

人口10万対歯科医師数は65.7人で前回は3.2ポイント上回ったが、全国平均の80.4人を14.7ポイント下回り、全都道府県中第33位である。

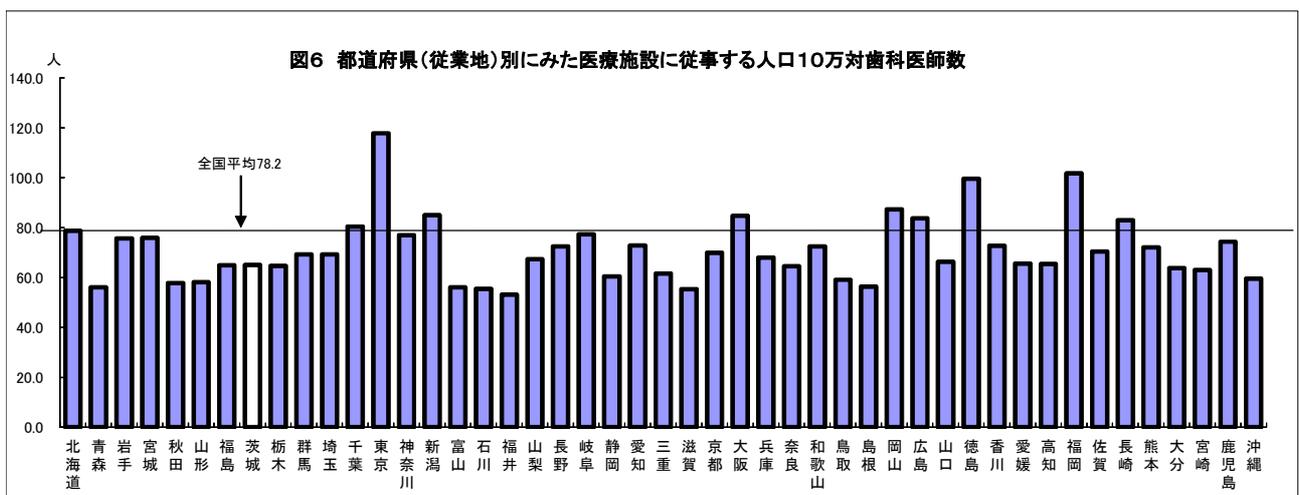
うち医療施設に従事する歯科医師数は1,914人。人口10万対では65.0人で全国の78.2人を下回った。東京都117.8人、福岡県101.7人、徳島県99.6人などが多く、福井県53.1人、滋賀県55.3人、石川県55.5人などが少ない。



業務の種別では診療所の歯科医師が1,830人で最も多く、全体の94.6%を占めている。

年齢階級別では55～59歳が352人で最も多く、次に50～54歳が344人となっている。

なお、本県の歯科医師の平均年齢は51.7歳である。



3 薬剤師

本県（従業地）の届出薬剤師数は6,375人で前回調査に比べ89人増加した。増加率は1.4%である。

人口10万対薬剤師数は216.6人で前回は4.9ポイント上回った。全国の219.6人を3.0ポイント下回り、全都道府県中第14位である。

うち薬局・病院・診療所に従事する薬剤師数は4,469人。人口10万対では151.9人で全国の161.3人を下回った。徳島県199.5人、東京都198.1人、兵庫県188.1人などが多く、沖縄県125.3人、青森県126.4人、福井県128.4人などが少なくなっている。

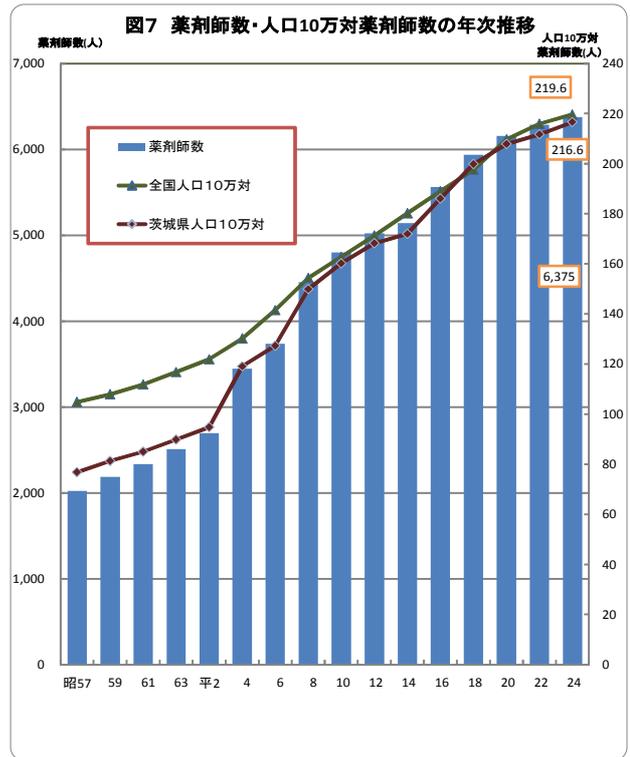
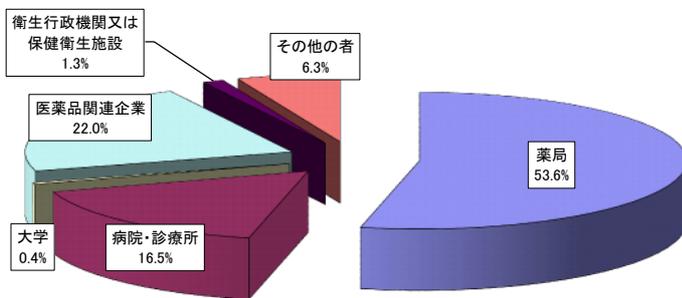


図8 業務の種別薬剤師数の割合



業務の種別では薬局の薬剤師が3,414人で最も多く、53.6%を占め、次に医薬品関係企業1,401人、病院・診療所1,055人の順である。

年齢階級別では25～29歳が874人で最も多く、次に45～49歳が870人となっている。

なお、本県の薬剤師の平均年齢は44.9歳である。

